



彼らを知ることから

仙台市立三条中学校 2年 今井 弓詠

モンゴル人は、日本にどんな感情を抱いているのだろうか？この疑問が生まれたのは、モンゴルが世界で一番日本語を話せる国だと聞いたからだ。このことは、6日間の滞在で嬉しい方向に解決することとなる。

私たちは、工学系高等学校で視察をした。ここは、日本の高専でこれから学びたい学生のための学校だ。私はここで自分の故郷について話をした。彼らは、とても興味深そうに話を聞いてくれた。質問も私が使うにも難しい日本語で、一生懸命してくれた。そして、さらに交流を深めていく中で、「あなたの将来の夢は何ですか？」と、お互いに聞きあった。彼らは、「日本の技術はすばらしいです。だから、私たちは日本で技術を身につけたい。」そう答え、続けて日本に対する思いをたくさん話してくれた。

私はこの研修で、日本とモンゴルが様々な場所で繋がっていることを知った。日本がただ技術を教えるだけでなく、モンゴルの良い所や文化などを取り入れながら、発展に協力していることが分かった。

モンゴル人は、日本のことをよく知っていて、尊敬し、好意を抱いてくれている。私はそれを誇らしく思う一方で、モンゴルについてほとんど知らなかったことを恥づかしく感じた。

私は思う。今後も友好関係を深めるために、日本人は彼らのことをもっとよく知るべきだと。まずは私から、たくさんの人に伝えていきたい。あの空の青さや草原の輝き、温かい人々のことを。